

第110期  
通期

# 株主通信

2025年1月1日～2025年12月31日

株主の皆さまへ

株式情報

トピックス

インフォメーション

## 株主の皆さまへ Top Message



代表取締役社長  
寺井 友章

### 略 歴

1994年4月	入社
2011年4月	Daifuku Webb Holding Company (現 Daifuku North America, Inc.) Director
2015年4月	台湾大福高科技設備股分有限公司董事長
2017年4月	eFA 事業部 (現 クリーンルーム事業部) 生産本部長
2021年4月	執行役員、クリーンルーム事業部生産本部長
2023年4月	クリーンルーム事業部長
2024年4月	常務執行役員、クリーンルーム事業部門長
2024年6月	取締役 常務執行役員
2025年1月	代表取締役副社長 (COO) 副社長執行役員
2026年1月	代表取締役社長 (CEO 兼 COO) 社長執行役員 (現任)

## スピード感ある実行力で 次の成長ステージへの挑戦を続けていきます

平素より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

2026年1月より、代表取締役社長CEO兼COOに就任しました寺井です。3月27日開催の第110回定時株主総会では、株主の皆さまよりご信任をいただき、改めてその責任の重さを感じています。

当社は1937年の創業以来、「モノを動かす技術」を通じて社会インフラを支える企業として成長し、現在、マテリアルハンドリング業界においては世界トップクラスの地位を築いています。しかしながら、個々の事業を見渡すと真のナンバーワンと呼べるものは限られています。その差を“伸びしろ”と捉え、大きな飛躍に向けた挑戦を続けたいと考えています。

収益性については、「利益にこだわる経営」を継承し、前期までに高めた過去最高水準の利益率を維持・向上させていきます。グローバル成長戦略を加速させるため、2025年度に生産能力増強投資が完了した米国、インドなどの重点市場で早期に受注・売上の拡大を進め、存在感を高めていきます。また、これまで培ってきた“地産地消”を一歩先に進め、各地域のニーズに適合した製品開発力を強化していきます。さらにAIやロボティクスなどの先端技術に経営資源を積極的に投入し、より付加価値の高いマテリアルハンドリングシステムの創出・提供に取り組んでいきます。

当社の各事業を取り巻く環境はかつてないスピードで変化を続けていますが、こうした変化を前向きに捉え、未来志向でスピード感のある実行力を発揮し、2030年のありたい姿を描いた長期ビジョンの実現、さらにその先を見据えた持続的な成長と企業価値の向上に努めていきます。

株主の皆さまにおかれましては、今後も変わらぬご支援を賜りますよう、お願い申し上げます。

## 株主の皆さまへ Top Message

## 売上・利益ともに過去最高、期末配当を期初予定より12円増配

当連結会計年度(2025年1月1日～12月31日)における世界経済は、米国の通商政策の影響や中国経済の低迷により不透明感が増したものの、概ね堅調に推移しました。

事業環境としては、日米の一般製造業・流通業では、労働力不足や人件費の上昇を背景に、製造・物流現場の自動化投資が回復基調にあります。半導体産業では、生成AI向け半導体需要の増加に伴い、後工程の自動化も含めた先端半導体投資の強い需要が続いています。また、中国においては国産化の強化・推進に伴う投資が継続しています。自動車産業では、米国通商政策による関税の影響を見極めるため、お客さまの投資判断が一時的に遅れたものの、米国を中心に引き続き高水準の投資が計画されています。空港においては、航空旅客数の増加に対応するための自動化投資の需要が米国を中心に世界各国で継続しています。

このような経済・事業環境の下、当連結会計年度の受注は、自動車生産ライン向けシステムこそ前年同期参考実績には及ばなかったものの、一般製造業・流通業、半導体生産ライン、空港向けシステムは順調に推移しました。売上は、豊富な前期末受注残高をベースに一般製造業・流通業、半導体生産ライン向けシステムが順調に推移し、増収となりました。

この結果、受注高は6,726億18百万円(前年同期参考値比3.0%増)、売上高は6,607億24百万円(同2.6%増)となり、売上高は2024年3月期に記録した過去最高を更新しました。

なお、前連結会計年度までは為替変動に伴う直近期末受注残高の洗い替え増減額を当該期の受注高に含めて開示していましたが、当連結会計年度から受注高に含めず開示する方法に変更しました。前年同期参考値の受注高には、2024年3月期末の受注残高に対する為替変動の影響による増加額242億円が含まれており、本影響額を除いた実質ベースの前年同期参考値比の増減率は7.0%増となります。

利益面では、生産効率化・プロジェクト管理の強化によるコスト削減、収益性を重視した受注の徹底等により利益率が向上し、増益となりました。

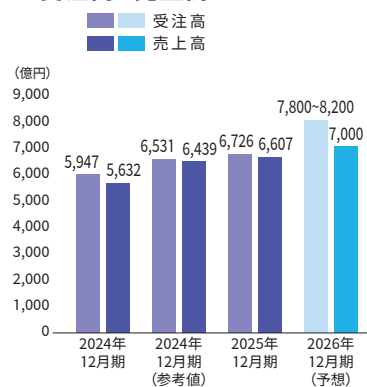
この結果、営業利益は1,008億16百万円(同24.4%増)、経常利益は1,046億49百万円(同24.1%増)、親会社株主に帰属する当期純利益は780億96百万円(同21.3%増)となりました。

なお、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益は、4期連続で過去最高を更新しました。

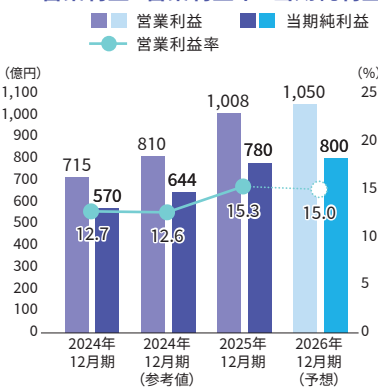
本業績および当社の株主還元方針を踏まえ、2025年12月期の期末配当を期初予定より1株当たり12円増配して44円とし、中間配当34円と合計で年間配当1株当たり78円としました。

## 財務ハイライト

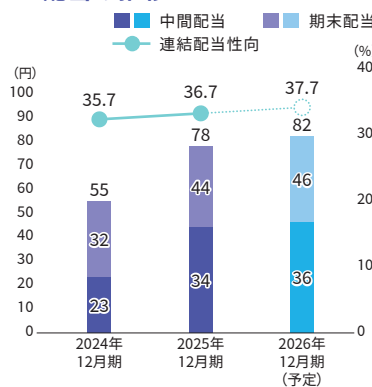
## ▶ 受注高・売上高



## ▶ 営業利益・営業利益率・当期純利益



## ▶ 配当の推移



(注) 1. 2024年12月期は、決算期変更の経過期間であり、国内9カ月間・海外12カ月間の実績値です。  
2. 2024年12月期(参考値)は、2024年12月期に国内の2024年1月～3月を加算しています。  
3. 2026年12月期(予想)の受注高のグラフは中央値で作成しています。

## 【決算期変更に伴う連結対象期間と前年比較】

前連結会計年度(2024年12月期)より、当社の決算期(事業年度の末日)は、3月31日から12月31日に変更となりました。

下記のとおり、前連結会計年度と当連結会計年度で連結対象期間が異なりますが、国内の3月末決算会社の2024年1月1日から3月31日の3カ月間を加算し、期間を揃えた前年同期参考値による比較情報を記載しています。

	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
前連結会計年度			国内(9カ月)	
			海外(12カ月)	
			前年同期参考値(国内2024年1月～3月を加算したもの)	
当連結会計年度	国内・海外12カ月			

## トピックス Topics

### ■ 北米子会社の新工場棟（イントラロジスティクス事業）が完成 ～生産能力を倍増し、旺盛な自動化ニーズに対応～

米国子会社のDaifuku Intralogistics America Corporation（以下、「同社」）が米国インディアナ州ホバート市で建設を進めていた新工場棟が完成し、2025年10月から稼働を開始しています。生産能力は従来の約2倍となり、流通業や製造業における旺盛な自動化需要にスピーディーに対応することで、北米における事業規模をさらに拡大していきます。

北米におけるイントラロジスティクス事業を担う同社は、物流センターや工場向けにコンベヤやソーター、自動倉庫などを提供しています。2020年に同市に工場を新設し生産能力を増強しましたが、人手不足や人件費上昇などを背景に自動化需要がさらに高まっており、一層の生産体制の強化が急務となっていました。そこで約50億円を投資し、既存工場棟に隣接した場所に、このたび新工場棟を整備しました。今後、自動化システムの導入も進め、生産の効率化や納期の短縮を図っていきます。

#### 新工場棟の概要

敷地面積	約17万8,000m <sup>2</sup>
建築面積	約2万5,000m <sup>2</sup> (既存工場棟：約3万m <sup>2</sup> )
生產品目	コンベヤやソーターなどの マテリアルハンドリングシステム
投資額	3,500万米ドル（約50億円*）

\*換算レート 1米ドル=148円



既存工場棟に隣接する米国の新工場棟（赤枠）

## トピックス Topics

### ■ 研究開発拠点「京都Lab」が始動 ～技術人材を強化し、フィジカルAIなどの開発加速～

研究開発体制の強化を目的として、京都市左京区に研究開発拠点「京都Lab」を開設し、2025年11月6日に業務を開始しました。ITエンジニアやAIなど最先端技術の専門人材を新たに採用するとともに、各事業部の設計・開発部門の人材を集約し、2027年度には90名体制とする計画です。

これまで当社の研究開発は、マザー工場である滋賀事業所（滋賀県蒲生郡日野町）を中心に、事業部ごとに取り組んできました。しかし、DX・AIなどの技術系人材のさらなる確保や、市場環境の変化に対応した研究開発のスピード向上が重要となってきたことから、新たに京都Labおよび東京Lab（2026年3月開所）を開設しました。

京都Labは、左京区の岡崎・聖護院エリアに位置し、床面積は約900㎡の規模です。各事業部の占有エリアを設け、AGVやロボットの制御技術開発、半導体生産ライン向け搬送システムのソフトウェア開発など、フィジカルAIの活用を含む研究開発を進めていきます。

また、執務エリアはフリーアドレスとし、事業部を越えた人材交流の促進を図ります。



外観（4階に入居）



執務エリア

#### 京都Labの概要

所在地	〒606-8357 京都市左京区聖護院蓮花蔵町31-1 4階
床面積	約900㎡
機能	各事業における研究開発
主な施設	事業部占有エリア、執務エリア、応接室、会議室

### ■ 第16回 株主さま向け「日に新た館」見学会を開催

2025年10月7日・8日に、「日に新た館」見学会を実施し、2日間合わせて101名の株主さまにご来館いただきました。社長の寺井(当時 副社長)より当社の長期ビジョン・中期経営計画、事業概況などを説明した後、館内の展示製品を案内しました。質疑応答セッションでは、株主さまから多くの質問をいただき、活発な対話の場となりました。

2026年は10月15日・16日に開催する予定です。詳細は後述(6ページ)の第17回「日に新た館」見学会のご案内をご覧ください。



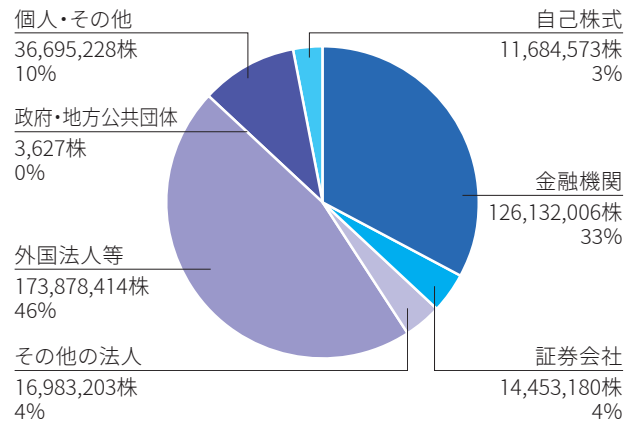
## 株式情報 Stock Information

### 株式の状況 (2025年12月31日現在)

発行可能株式総数	750,000,000株
発行済株式総数	379,830,231株
株主数	32,924名

※株主数は前期末に比べ、2,282名減少しました。

### 所有者別株式分布状況 (2025年12月31日現在)



#### ■ご案内

当社は、第109期より事業年度を「毎年4月1日から翌年3月31日まで」から「毎年1月1日から12月31日まで」に変更しました。これに伴い、事業年度、定時株主総会、基準日も変更となっています。

#### ■事業年度

毎年1月1日から12月31日まで

#### ■定時株主総会

3月開催

#### ■基準日

定時株主総会 毎年12月31日  
 期末配当金 毎年12月31日  
 中間配当金 毎年6月30日  
 その他必要があるときは、あらかじめ公告して定めた日

#### ■公告の方法

電子公告により行います。ただし、やむを得ない事由によって電子公告を行うことができない場合は日本経済新聞に掲載します。  
 公告掲載の当社ホームページアドレス [www.daifuku.com/jp/ir/stock/notice](http://www.daifuku.com/jp/ir/stock/notice)

#### ■上場証券取引所

東京証券取引所プライム市場

#### ■株主名簿管理人および特別口座の口座管理機関

東京都千代田区丸の内1-4-1  
 三井住友信託銀行株式会社

#### 株主名簿管理人事務取扱場所

大阪市中央区北浜4-5-33  
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

#### (郵便物送付先)

〒168-0063 東京都杉並区和泉2-8-4  
 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部

#### (電話照会先)

☎0120-782-031  
 受付時間 9:00～17:00(土・日・祝日、12/31～1/3を除く)

#### (ホームページURL)

<https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/>

#### 【株式に関する住所変更等のお手続きについてのご照会】

証券会社の口座をご利用の株主さまは、三井住友信託銀行株式会社ではお手続きができませんので、取引証券会社へご照会ください。

証券会社の口座のご利用がない株主さまは、上記電話照会先までご連絡ください。

#### 【特別口座について】

株券電子化前に「ほふり」(株式会社証券保管振替機構)を利用されていなかった株主さまには、株主名簿管理人である上記の三井住友信託銀行株式会社に口座(特別口座といいます)を開設しています。特別口座についてのご照会および住所変更等のお届出は、上記の電話照会先をお願いいたします。

## 第110期 期末配当金のお支払いについて

第109期より海外連結子会社と決算月を統一することで、グローバルな事業運営の効率化および経営情報の適時・的確な開示により経営の透明性の向上を図るため、決算期を変更しています。そのため、配当金のお支払い時期も第109期期末配当金より変更しています。なお、第110期期末配当金は、2026年2月12日開催の取締役会において、1株につき44円と決議しています。配当金を「配当金領収証」によりお受け取りいただく方には、「配当金計算書」および「第110期期末配当金領収証」をご指定の住所へ送付しております。お受け取りの際は、払渡期間(2026年3月30日～2026年4月30日)内に、最寄りのゆうちょ銀行本支店・出張所、または郵便局(銀行代理業者)にてお手続きください。

### ■ 決算期の変更

108期(2023年度)まで 毎年3月31日  
 ▼  
 109期(2024年度)以降 毎年12月31日

配当の基準日および予定配当額は、下図のとおりです。

109期(2024年度)			110期(2025年度)			
4～6月	7～9月	10～12月	1～3月	4～6月	7～9月	10～12月
		▲	▲			▲
		109期中間配当 23円 基準日:9月30日	109期期末配当 32円 基準日:12月31日		110期中間配当 34円 基準日:6月30日	110期期末配当 44円 基準日:12月31日

## インフォメーション Information

### 第17回「日に新た館」見学会のご案内

株主の皆さまに当社へのご理解を一層深めていただけますよう、当社製品を一堂に集めた総合展示場「日に新た館（滋賀事業所内）」見学会を開催いたします。

対象者	2025年12月31日現在、当社株式100株以上をご所有の個人株主さま ※株主さまご本人のみの参加とさせていただきます。 ※介助者が同伴される場合は、参加申し込みはがきの該当欄にチェックをお願いいたします。
日時 集合・ 解散場所	2026年10月15日(木) 10:00～15:00 JR 近江八幡駅（専用バスにて「日に新た館」にご来館、同駅にて解散） 2026年10月16日(金) 10:00～15:00 JR 米原駅（専用バスにて「日に新た館」にご来館、同駅にて解散） ※ご希望の日程を一つお選びください。日程により、集合・解散場所が異なりますのでご注意ください。 ※セキュリティ確保の観点から自家用車でのご来場はお断りさせていただきます。 ※車椅子でお越しの株主さまは16日(金)の回にご応募いただきますようお願いいたします。
募集人数	各回50名 ※ご応募多数の場合は抽選となり、当落の結果は6月下旬(予定)に郵送にてお知らせいたします。
応募方法	対象の株主さまに専用の参加申し込みはがきを送付しています。必要事項をご記入の上、ご送付ください。 ※ご応募は株主さまお一人につき、1回とさせていただきます。 ※記入漏れ、記載内容が不明な場合は、無効とさせていただきます。
締切日	2026年4月24日(金)までにご投函ください。
参加費	無料(集合・解散場所までの往復交通費は各自のご負担とさせていただきます)
昼食	日に新た館にてご用意しています。
【注意事項】	※「日に新た館」滞在時間は約3時間です。展示場のご見学は1時間程度の徒歩移動がございます。 ※見学風景を当社の広報活動において使用させていただく場合がありますので、あらかじめご了承ください。 なお、個人情報を見学会以外の目的で利用することはございません。



【お問い合わせ先】 株式会社ダイフク IR室 TEL:06-6476-2552 平日9:00-17:00(祝日を除く)

【日に新た館ウェブサイト】 [www.daifuku.com/jp/showroom/hiniاراتakan](http://www.daifuku.com/jp/showroom/hiniاراتakan)

### 配当金を郵便局窓口でお受け取りの株主さまへ

#### 口座振込による配当金受け取り方法のご案内

配当金をあらかじめ指定した銀行または証券口座の口座への振込にされますと、支払開始日に「迅速」「安全」「確実」にお受け取りいただけます。口座振込を希望される方は下記お問い合わせ先にお申し出ください。

 <b>銀行口座での</b> お受け取りを希望される方		 <b>証券会社の口座での</b> お受け取りを希望される方
登録配当金 受領口座方式	個別銘柄指定方式	株式数比例配分方式
ご所有のすべての株式等の配当金をご指定の 一つの銀行等の預金口座 で受領する方式です。	ご所有の銘柄ごとに指定 した銀行等の預金口座 で配当金を受領する 方式です。	ご所有のすべての株式等の配当金を 証券会社の口座を通して受領する 方式です。
お問い合わせ先		<ul style="list-style-type: none"> <li>■証券会社の口座で株式を保有されている株主さま ⇒ お取引先の証券会社</li> <li>■それ以外の株主さま ⇒ 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部 ☎0120-782-031 受付時間9:00～17:00 (土・日・祝日、12/31～1/3を除く) <a href="https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/">https://www.smtb.jp/personal/procedure/agency/</a></li> </ul>

ウェブサイト内  
IR 情報のご案内

IR 資料室

業績・財務情報

株式・社債情報

個人投資家の皆さまへ

**DAIFUKU**  
Automation that Inspires